

# Tails Tales



完成予想写真

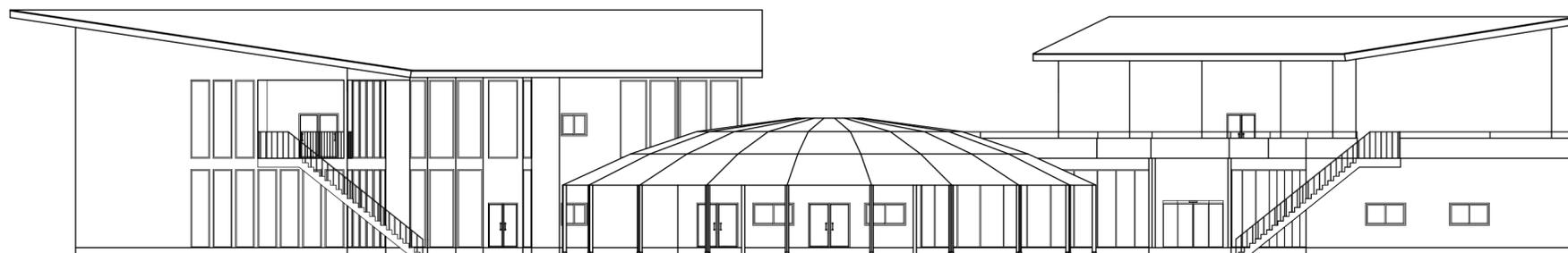


## 設計主旨

現在、日本では年間で約52000匹の犬猫が保護されていますそのうちの10000匹は殺処分されており、愛媛県では400匹がその対象となっています。愛媛だけでなく、香川、徳島の四国2県も殺処分数が多く、3県合わせて約1000匹と、全体の10%を占めています。10年前と比べると、全国の殺処分数は減少傾向にありますが、未だ殺処分ゼロを達成することはできていません。また、近年は動物虐待も横行しており、大切な命が人間によって意図的に奪われる、非常に深刻な状態となっています。

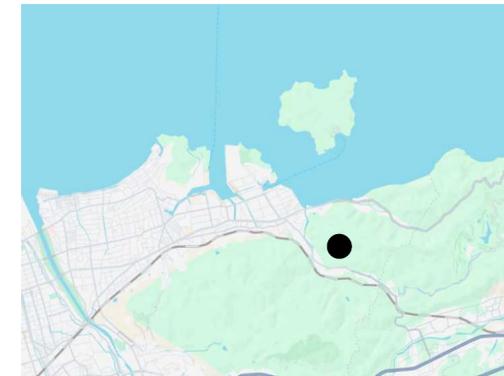
このような問題を解決するため、今回私は、動物愛護施設と動物病院の併設型施設を提案します。この2つを併設することにより、動物の保護から治療、人なれ、譲渡までの流れを円滑に行い、動物の保護から治療、人なれ、譲渡までの流れを円滑に行い、より専門的で迅速な治療と、動物たちの安全で快適な生活が両立できると考え、設計しました。建物の形も「円」を意識し、施設全体が丸く繋がるようなやわらかい空間を目指しました。

この施設を設計したことにより、1匹でも多くの命が救われ、すべての動物が、人間と共に幸せな生活を送れる日が来ることを心から願っています。

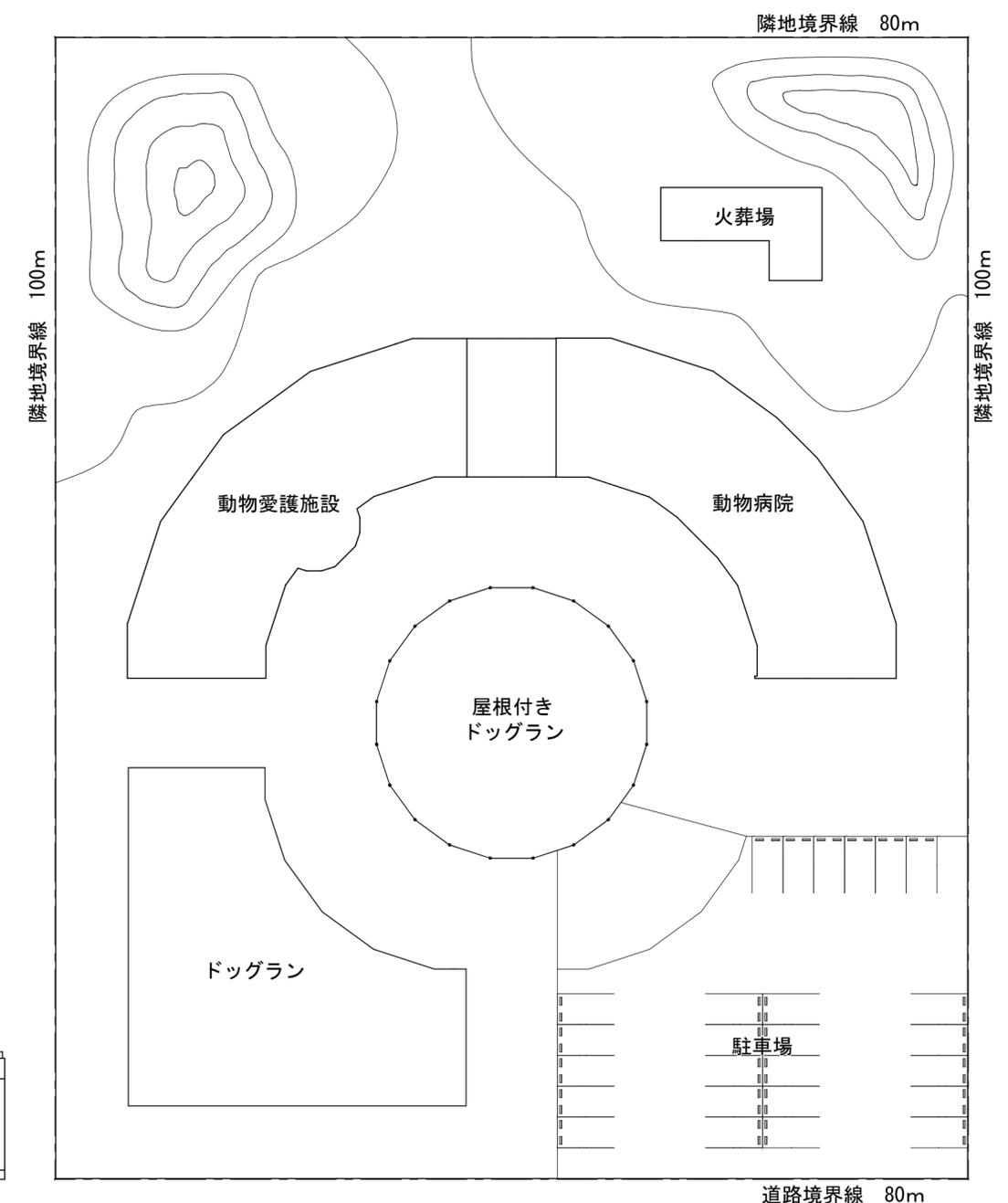


完成予想立面図 1:200

## 建設予定地



愛媛県新居浜市阿島



配置図 1:400

# 動物愛護施設

## 犬・猫部屋

犬部屋には一匹一匹に個室があり少し大きめの部屋で、部屋にいるときにも自由に動き回れる空間になっています。

猫部屋にはケージだけでなく、キャットタワーもあり、室内で遊ぶことができる空間になっています。

## 犬・猫広場

犬・猫広場では、犬猫があそんでいる様子を見学でき、気になった子はマッチング室で触れ合えるようになっています。

## グルーミング室

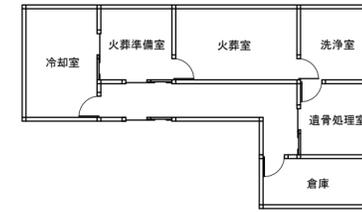
動物たちを清潔に保つため、定期的にシャンプーやトリミングを行うための部屋です。

## 保護室、犬・猫観察室

保護された犬猫を保護し、正式に譲渡できる状態になるまで観察するための部屋です。



雨の日でもドッグランが利用できるよう、屋根付きのドッグランとしました。



# 動物病院

## 待合室

外からも待合室の様子が見られるよう、待合室に面する壁をカーテンウォールにしました。

## 診察室・手術室

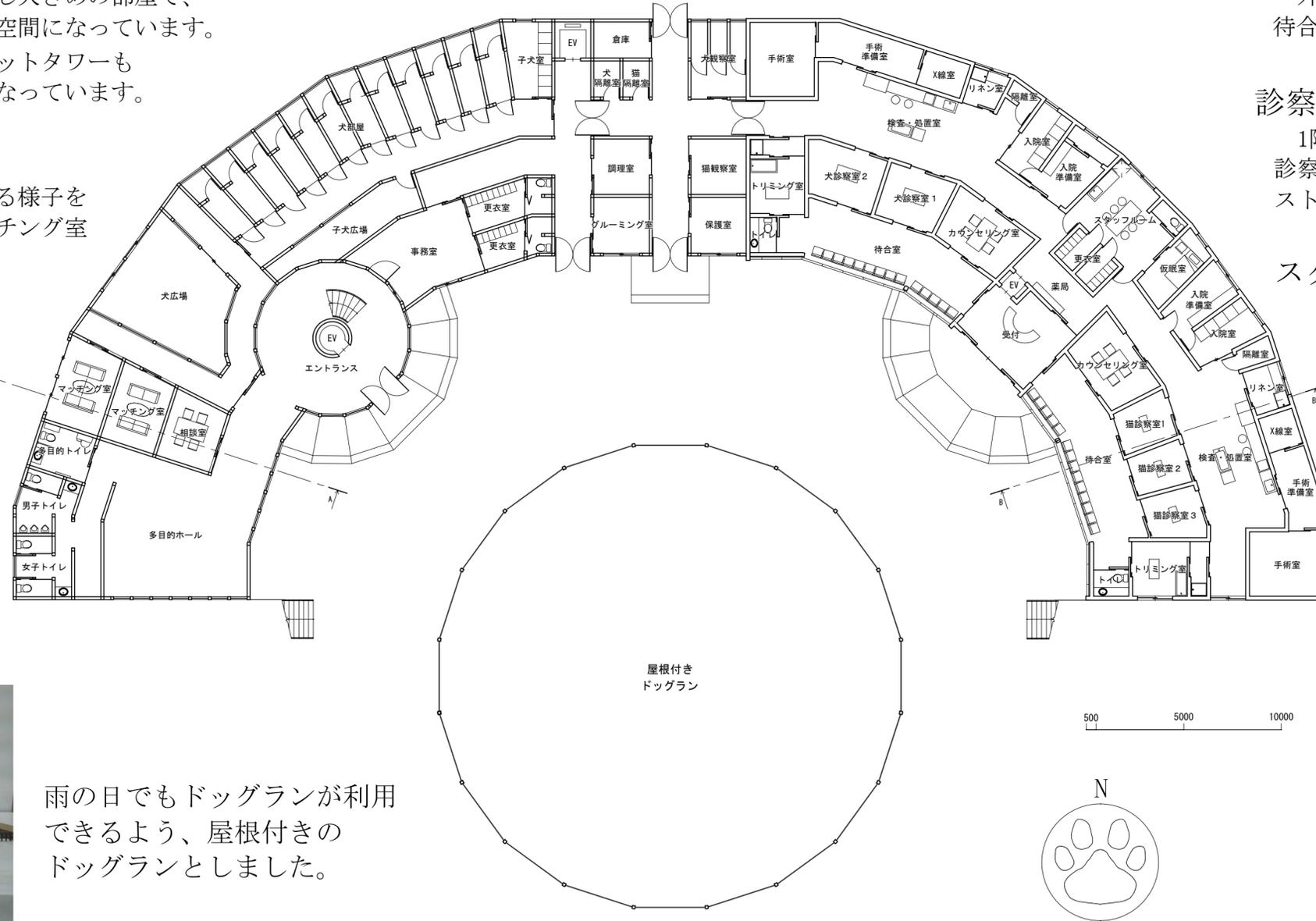
1階に犬、猫、2階にエキゾチックアニマル専用の診察室や手術室を設けることで、動物たちのストレスを軽減する空間になるよう工夫しました。

## スタッフルーム・仮眠室

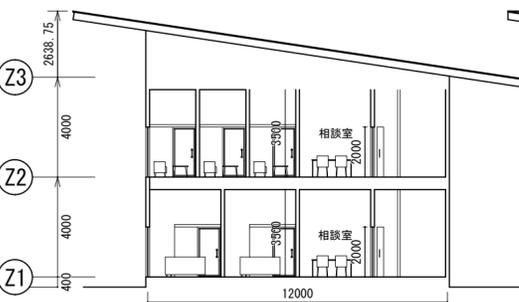
スタッフルームにある大きな窓と、24時間体制で治療ができるよう設けた仮眠室で、スタッフのストレスも軽減できるよう設計しました。

## カウンセリング室

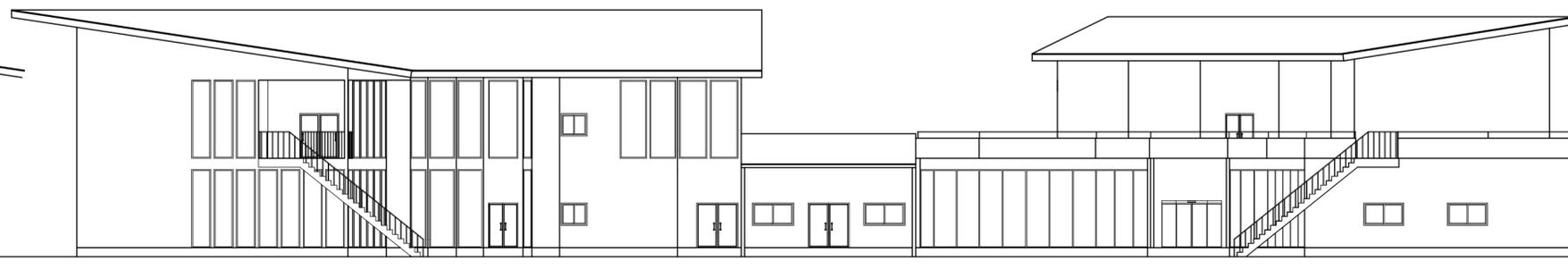
入院中の面会や、相談を行うことで、飼い主が安心して通うことができるようにしました。



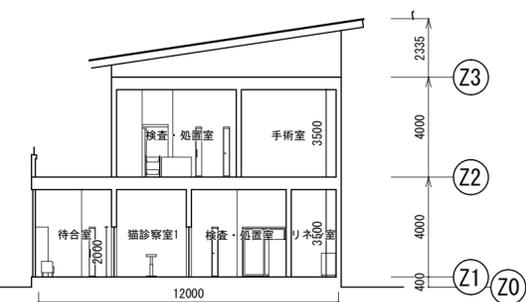
1階平面図 1:200



A-A断面図 1:200

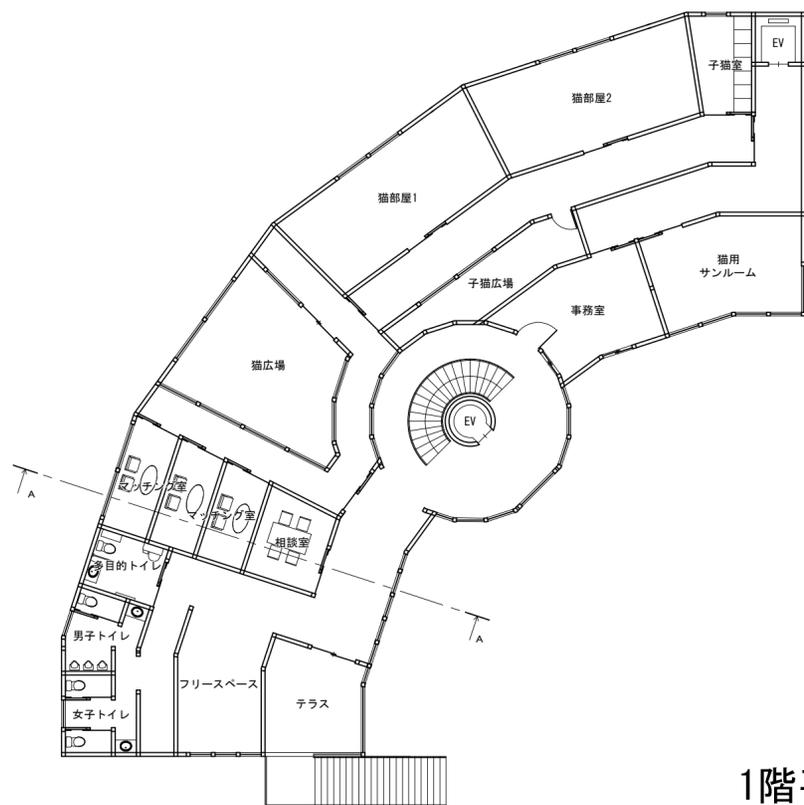


南立面図 1:200



B-B断面図 1:200

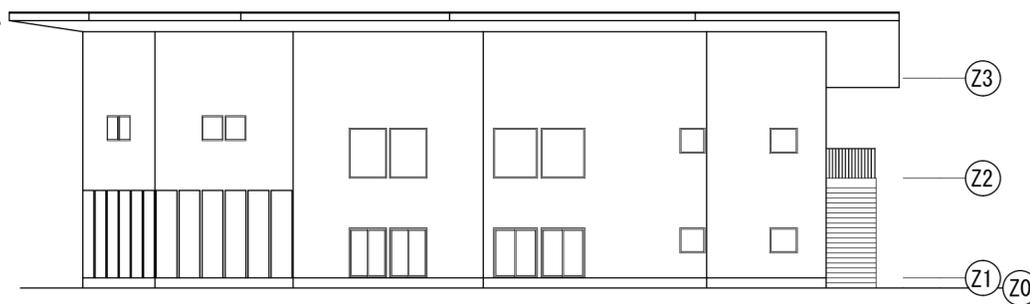




1階平面図 1:200



動物愛護施設と動物病院の北側に丘のような地形を作り、  
曲線的に仕上げることで、やわらかい雰囲気を作りだせるよう  
工夫しました。



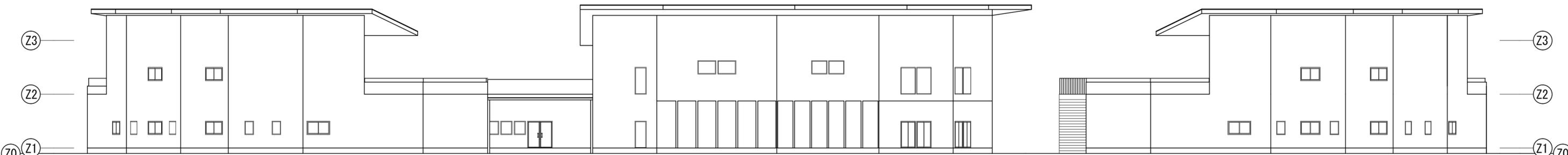
西立面図 1:200



500 5000 10000



天気の良い日には、屋根のない  
ドッグランで遊ぶこともできます。



南立面図 1:200

東立面図 1:200